

# 放射線サーベイ記録

A型輸送物 1・2・3・4

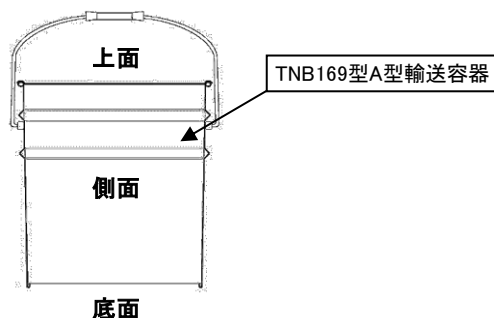
測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋	測定者	
測定日時	2022年3月7日 10:00 ~ 11:00	測定器	【線量当量率】 F1-SC-139 【表面汚染密度】 F1-α・β-003 換算定数(α): $1.60 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ・cpm) 換算定数(β): $1.58 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ・cpm)

線量当量率(γ) BG: 0.30 μSv/h

表面汚染密度(α、β)

表面汚染計数率BG(α): 0 cpm 検出限界値(α): 0.14 Bq/cm<sup>2</sup>  
(β): 28 cpm (β): 0.43 Bq/cm<sup>2</sup>

## 1. 輸送物



		線量当量率( $\gamma$ ) [ $\mu$ Sv/h ]		表面汚染密度[Bq/cm <sup>2</sup> ] ※ ( ) 内GROSS値				
		表面	表面から1m	( $\alpha$ )		( $\beta$ )		
1-1	輸送物1 液体試料	上面	12	0.70	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 10 cpm)
1-2		側面	25	0.70	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 17 cpm)
1-3		底面	15	0.80	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 20 cpm)
2-1	輸送物2 液体試料	上面	12	0.70	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 20 cpm)
2-2		側面	25	0.80	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 24 cpm)
2-3		底面	13	0.90	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 20 cpm)
3-1	輸送物3 液体試料	上面	12	0.70	LTD	( 1 cpm)	LTD	( 19 cpm)
3-2		側面	24	0.70	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 23 cpm)
3-3		底面	12	0.80	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 14 cpm)
4-1	輸送物4 液体試料	上面	13	0.90	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 24 cpm)
4-2		側面	26	0.80	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 17 cpm)
4-3		底面	13	1.0	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 25 cpm)

(LTD: 検出限界値未満)

### 【基準】

線量当量率(γ): 輸送物表面において2mSv/h以下であること

: 輸送物表面から1mにおいて100 μSv/h以下であること

表面汚染密度(α): 0.4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

(β): 4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

作成日	3月8日 (火)
作成者	
審査者	
承認者	

# 放射線サーベイ記録

A型輸送物 5・6・7

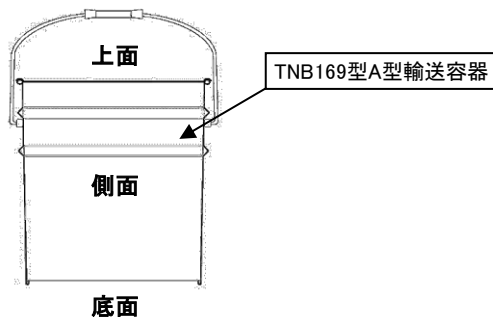
測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋	測定者	
測定日時	2022年3月7日 10:00 ~ 11:00	測定器	【線量当量率】 F1-SC-139 【表面汚染密度】 F1-α・β-003 換算定数(α): $1.60 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ・cpm) 換算定数(β): $1.58 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ・cpm)

線量当量率(γ) BG: 0.30 μSv/h

表面汚染密度(α、β)

表面汚染計数率BG(α): 0 cpm 検出限界値(α): 0.14 Bq/cm<sup>2</sup>  
(β): 28 cpm (β): 0.43 Bq/cm<sup>2</sup>

## 1. 輸送物



		線量当量率(γ)[μSv/h]		表面汚染密度[Bq/cm <sup>2</sup> ] ※( )内GROSS値			
		表面	表面から1m	(α)		(β)	
5-1	輸送物5 液体試料	上面	11	0.80	LTD (0 cpm)	LTD (21 cpm)	
5-2		側面	24	0.80	LTD (0 cpm)	LTD (27 cpm)	
5-3		底面	16	0.90	LTD (0 cpm)	LTD (17 cpm)	
6-1	輸送物6 液体試料	上面	11	0.70	LTD (0 cpm)	LTD (25 cpm)	
6-2		側面	21	0.70	LTD (0 cpm)	LTD (22 cpm)	
6-3		底面	12	0.80	LTD (0 cpm)	LTD (21 cpm)	
7-1	輸送物7 固体試料	上面	0.30	0.30	LTD (0 cpm)	LTD (23 cpm)	
7-2		側面	0.30	0.30	LTD (0 cpm)	LTD (20 cpm)	
7-3		底面	0.30	0.30	LTD (0 cpm)	LTD (30 cpm)	

(LTD: 検出限界値未満)

### 【基準】

線量当量率(γ): 輸送物表面において2mSv/h以下であること

: 輸送物表面から1mにおいて100μSv/h以下であること

表面汚染密度(α): 0.4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

(β): 4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

作成日	3月8日 (火)
作成者	
審査者	
承認者	

# 放射線サーベイ記録

運搬車両  
(輸送物積み込み後)

測定目的	所外運搬に伴う運搬車両サーベイ (輸送物積み込み後、1F出発前)	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋脇	測定者	
測定日時	2022年3月8日 9:15 ~ 10:55	測定器	【線量当量率】 F1-SC-139 【表面汚染密度】 F1-GMAD-438 直接法換算定数: $7.13 \times 10^{-3} \text{ Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$ スミア法換算定数: $1.40 \times 10^{-2} \text{ Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$ F1-GMAD-448 直接法換算定数: $6.90 \times 10^{-3} \text{ Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$ スミア法換算定数: $1.35 \times 10^{-2} \text{ Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$

線量当量率( $\gamma$ ) BG: 0.20  $\mu\text{Sv/h}$

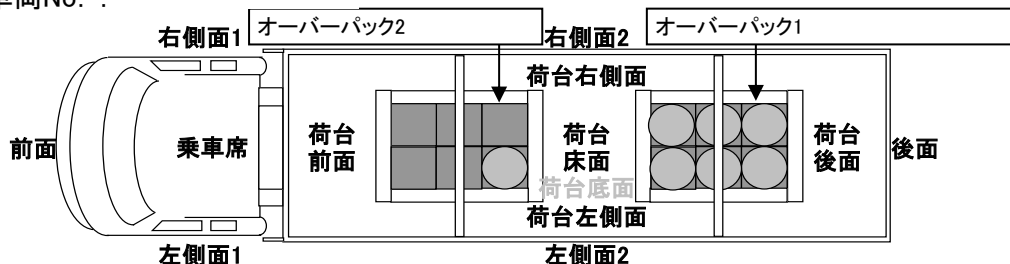
表面汚染密度

表面汚染計数率BG( $\beta$ ): 200 cpm

直接法検出限界値( $\beta$ ): 0.71  $\text{Bq}/\text{cm}^2$  スミア法検出限界値( $\beta$ ): 1.39  $\text{Bq}/\text{cm}^2$

## 1. 運搬車両

車両No.:



	線量当量率( $\gamma$ ) [ $\mu\text{Sv/h}$ ]		表面汚染密度 [ $\text{Bq}/\text{cm}^2$ ] ※ ( ) 内GROSS値	
	表面	表面から1m	測定方法	( $\beta$ )
オーバーパック1 (MHG原子力開発) 内面			直接法 スミア法	LTD ( 200 cpm)
オーバーパック2 (核燃料開発) 内面			直接法 スミア法	LTD ( 200 cpm)
オーバーパック1 (MHG原子力開発) 外面	11	2.0	直接法 (スミア法)	LTD ( 200 cpm)
オーバーパック2 (核燃料開発) 外面	2.3	1.3	直接法 (スミア法)	LTD ( 200 cpm)
前面	0.20	0.20	直接法 スミア法	LTD ( 200 cpm)
右側面1			直接法 スミア法	LTD ( 200 cpm)
右側面2	3.5	1.0	直接法 (スミア法)	LTD ( 200 cpm)
後面	1.4	0.70	直接法 (スミア法)	LTD ( 200 cpm)
左側面1			直接法 スミア法	LTD ( 200 cpm)
左側面2	2.8	1.0	直接法 (スミア法)	LTD ( 200 cpm)
荷台底面	2.3		直接法 (スミア法)	LTD ( 200 cpm)
乗車席	0.20		直接法 スミア法	LTD ( 200 cpm)
荷台前面			直接法 (スミア法)	LTD ( 200 cpm)
荷台右側面			直接法 (スミア法)	LTD ( 200 cpm)
荷台後面			直接法 (スミア法)	LTD ( 200 cpm)
荷台左側面			直接法 (スミア法)	LTD ( 200 cpm)
荷台床面			直接法 (スミア法)	LTD ( 200 cpm)
荷台シート外面			直接法 (スミア法)	LTD ( 200 cpm)
荷台シート内面			直接法 (スミア法)	LTD ( 200 cpm)

(注) オーバーパック内面は輸送物積み込み前に測定を実施

### 【基準】

線量当量率( $\gamma$ )

: オーバーパック・運搬車両表面において  
2mSv/h以下であること

: オーバーパック・運搬車両表面から1mに  
おいて100  $\mu\text{Sv/h}$ 以下であること

: 乗車席において20  $\mu\text{Sv/h}$ 以下であること

表面汚染密度( $\beta$ )

: オーバーパック・運搬車両表面において  
4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

## 2. 車両運転手の身体汚染検査

	表面汚染密度( $\beta$ ) [ $\text{Bq}/\text{cm}^2$ ] ※ ( ) 内GROSS値	
全身	LTD	( 200 cpm)
足裏(靴底)	LTD	( 200 cpm)

(測定方法: 直接法)

### 【基準】

表面汚染密度( $\beta$ ): 4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

作成日	3月8日 (火)
作成者	
審査者	
承認者	